

## 知事から「感染拡大防止対策期」における県民の皆さまへのお願い ～ ゴールデンウィークも引き続き感染防止の徹底を！ ～

現下の全国的な感染状況については、新規感染者数が継続的に増加している地域もある一方で、横ばいの地域も見られ、また、昨年末からの感染拡大におけるピークよりも減少している地域もある一方で、十分に減少しないままに上昇に転じている地域も見られるなど、感染状況の推移に差が生じています。

本県においては、4月に入ってから新規感染者数が増減を繰り返していますが、内訳として、30歳代までの感染者が全体の6割超と多く、ほとんどの方が無症状か軽症であるため、医療のひっ迫具合を示す確保病床使用率は30%を下回って安定的に推移し、重症確保病床使用率も10%を下回って推移していることから、医療提供体制が十分に確保され、医療が必要な方に適切な対応ができていく状況にあるものと考えています。

しかしながら、国において、現在の全国的な感染者数の増加には、接触機会の増加と、BA.2系統への置き換わりが強く影響していると考えられる、との分析がなされており、今後、ゴールデンウィークが近づく中で、旅行や帰省などで人の移動が増え、ホームパーティーやバーベキューなど会食の機会も多くなることが予想されることから、引き続き、高い警戒態勢を維持していく必要があることを踏まえ、本県の対策期については、現行の「感染拡大防止対策期」を5月15日まで継続することといたします。

この時期の行動が、今後の感染拡大の引き金とならないよう、ゴールデンウィークの期間を含めて、注意いただきたい事項について、次のとおり、私から県民の皆さまへのお願いとしてまとめましたので、お一人おひとりが、感染防止対策の徹底を改めて意識していただきますようお願いいたします。

### 【感染拡大を止めるには一人ひとりの意識が<sup>かなの</sup>要】

- ・ 三つの密の回避や、人と人との距離の確保、不織布マスクの着用など基本的な感染防止策を徹底
- ・ 手洗いや手指消毒、共用部分の消毒を徹底
- ・ のどの違和感など普段と違う症状がある場合は、通勤、通学、外出等を控える
- ・ 感染対策が徹底された「かがわ安心飲食認証店」などを利用
- ・ 会食は同一グループの同一テーブル4人以内、2時間以内、会話時は不織布マスクを着用

旅行やイベント参加などで感染の不安を感じた場合は、県民の皆さまを対象とした無料検査を5月末まで延長していますので、ぜひご利用いただくようお願いいたします。

重症化リスクの高いご高齢の方や基礎疾患のある方には、いつも会う人と少人数で会うようお願いいたします。

また、こうした方と会われる方には、事前にワクチン接種（3回目接種）か、無料検査などによる陰性確認を行っていただくなど、感染リスクを減らす取組みの徹底をお願いいたします。

児童生徒や保護者の皆さま、教育関係者の皆さまにも、引き続き、感染防止対策の徹底について、ご理解とご協力をお願いいたします。

事業所などの職場においても依然としてクラスターが発生していることから、事業者の皆さまには、在宅勤務（テレワーク）の活用や休暇取得の促進などによる人と人との接触の低減、ドアノブ、手すりなど共用部分すべての消毒の徹底、発熱やのどの痛みなど普段と少しでも違う症状がある従業員の出勤抑制などについて、引き続き、ご協力をお願いいたします。特にゴールデンウィーク明けの出勤時にも、これらの感染防止対策が徹底されるようお願いいたします。

ワクチンの追加接種（3回目）については、接種に使用されるファイザー社ワクチン及び武田／モデルナ社ワクチンは、どちらも発症や重症化を予防する効果が確認されており、初回接種と異なるワクチンを接種する交接種についても、十分な効果と安全性が確認されていますので、希望される方は早めに予約、接種をお願いいたします。

各市町においても、各種媒体を活用した広報の強化など、追加接種の速やかな完了に向けた取組みを、引き続きお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の患者さんやそのご家族、治療にあたっておられる医療従事者やそのご家族などに対する偏見や差別につながる行為は、決して許されるものではありません。

また、ワクチン接種は、強制ではなく、ご本人が納得した上でご判断いただくもので、職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをしてはいけません。

引き続き、人権に配慮した判断や行動を心がけていただきますようお願いいたします。

一日も早く日常生活や社会経済活動を回復できるよう、国、各市町とも連携し、感染拡大の抑止とともに、保健医療提供体制の確保を通じて、県民の皆さまの健康や暮らしを守れるよう全力で取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

令和4年4月21日

香川県知事 浜田 恵造

# 感染拡大を止めるには 一人ひとりの意識が<sup>かなめ</sup>要

- 三つの密の回避や人と人との距離の確保、不織布マスクの着用など基本的な感染防止策を徹底
- 手洗いや手指消毒、共用部分の消毒を徹底
- のどの違和感など普段と違う症状がある場合は、通勤、通学、外出等は控えて
- 感染対策が徹底されたかがわ安心飲食認証店などを利用
- 会食は同一グループの同一テーブル 4人以内、2時間以内、会話時は不織布マスクを着用



大切なご家族や友人、仲間に感染させないためにも  
ご協力をお願いします。



資料 3

# 感染拡大防止対策期における 対策について (1月13日～5月15日)

令和4年4月21日

香 川 県

1

## 1 県民への協力要請① (法第24条第9項)

- 「新しい生活様式」の定着に向け、「三つの密」の回避や「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」、「換気」をはじめとした基本的な感染防止策を徹底するよう協力要請
- 帰省や旅行等、都道府県をまたぐ移動は、「三つの密」の回避を含め、基本的な感染防止策を徹底するとともに、移動先での感染リスクの高い行動を控えるよう協力要請
- 外出する場合は、適切な感染防止策を徹底して行動するよう協力要請  
【別添1】(省略)：気をつけていただきたいこと
- 混雑した場所や感染リスクが高い場所への外出を自粛するよう協力要請
- 発熱等の症状がある場合は、帰省や旅行を控えるよう協力要請
- 重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方と会う際は、事前にワクチン接種(3回目接種)か、無料検査などによる陰性確認を行うよう協力要請

2

## 1 県民への協力要請②（法第24条第9項）

- 感染に不安を感じる無症状者に、ワクチン接種者を含めて検査を受けるよう協力要請
- 感染対策が徹底されていない飲食店等の利用を控え、「かがわ安心飲食認証店」など、感染対策が徹底された飲食店等を利用するよう協力要請
- 会食や飲み会をする際には、2時間以内とし、「マスク会食」や座席間隔の確保、換気などの三密回避を徹底するよう協力要請
- 同一グループの同一テーブルでの5人以上の会食を避けるよう協力要請  
※認証店のうち、ワクチン・検査パッケージ制度登録店で、対象者全員検査を実施した会食は除く
- 業種別ガイドライン等を遵守している施設等を利用するよう協力要請  
【別添2】（省略）：業種別ガイドライン
- 厚生労働省「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」を積極的にインストールするよう協力要請  
【別添3】（省略）：新型コロナウイルス接触確認アプリ

3

## 2 事業者への協力要請等①（法第24条第9項等）

- 業種別ガイドライン等を遵守するよう協力要請  
【別添2】（再掲）：業種別ガイドライン
- 県が策定した適切な感染防止策に基づき、感染防止策の徹底を図るよう協力要請  
【別添4】（省略）：今後における適切な感染防止策  
【別添5】（省略）：飲食事業者の皆様へ「店舗等での感染防止策の確実な実践」
- 感染防止策を徹底していることを示す様式を掲示するよう協力要請  
【別添6】（省略）：掲示様式「新型コロナウイルスうつらない、うつさない」
- 在宅勤務（テレワーク）、時差出勤、自転車通勤等、人との接触を低減する取組みを推進するよう協力要請
- 事業所に関係する方が感染した際には、保健所の調査に協力するよう協力要請
- 飲食店における感染拡大防止を図るため、「かがわ安心飲食店認証制度」の認証をとるよう協力依頼

4

## 2 事業者への協力要請等②（法第24条第9項等）

- 飲食店に対し、同一グループの同一テーブルでの5人以上の会食を避けるよう協力要請  
※認証店のうち、ワクチン・検査パッケージ制度登録店で、対象者全員検査を実施した会食は除く
- クラスター発生等の事態に備え、事業の継続あるいは早期復旧を可能とするため、事業継続計画（BCP）を再確認（未策定の場合は、早急に策定）するよう協力要請

5

## 3 イベント等の開催（法第24条第9項）

- イベント等の開催については、国の基本的対処方針やイベント等の開催に係る留意事項（各種通知）等を踏まえ、規模要件等に沿って開催するよう協力要請

また、「新しい生活様式」や業種別ガイドライン等に基づく必要な感染防止策を講じるよう協力要請

【別添7】（省略）：イベント等の開催に係る留意事項

## 4 県有施設等における対応

- 適切な感染防止策の徹底を図り、開園・開館
- 県主催の行事・イベントについても、適切な感染防止策の徹底を図った上で実施

6

## 5 県の対応

- 児童福祉施設等、高齢者施設等、医療機関、事業所などのクラスター防止対策を進める。
- 学校における感染防止対策を進める。
- ワクチン接種の円滑な実施に向けて、各市町、医療機関、関係団体等と緊密に連携して取り組む。
- 県職員について、時差出勤や在宅勤務の活用により接触機会の低減に取り組む。
- オミクロン株の特徴を踏まえた感染防止策を講じる。